

小学校の水の学習に協力

子供たちは水への疑問をたくさん持っています。そして、それは湧水を知り、ふるさとの水への思いを知る第一歩と言えます。

今年も、三島ゆうすい会では三島市立向山小学、校、北小学校など市内の小学校からの要請を受け、会員が講師として水の学習に協力しています。

6月19日(木)午後1時30分より、向山小学校の6年生13名が先生に引率されて塚田冷子会長宅を訪れ、ミシマバイカモと湧水について学習しました。

子供たちからは、「三島の湧水はどこから来て、市内のどこで湧いているのか。そしてそれは飲めるのか」「源兵衛川の水がきれいなのは何故

か。誰がゴミ拾いをしているのか」等の質問がありました。また、ミシマバイカモについては「名前の由来、育てるときの苦労、どのように増殖していくのか」等の質問がありましたが、実際にミシマバイカモを見学すると、ミシマ



△熱心に塚田冷子会長の説明を聞く向山小学校の子どもたち

バイカモの特徴である浮葉がいつになくたくさん見えて、児童たちは大喜びでした。

北小学校からも協力依頼の申し入れがあり、4年生の総合学習に協力することとなりました。まず、7月3日(木)3~4時限、4年生4クラス全員(約130名)に、小松幸子副会長が授業をおこないました。三島の川や湧水、生き物、植物など、これから児童が調べたいと思っている事柄についての基本的なことや、ベースになっている市民の取り組みについて分かりやすく説明したところ、皆、とても感激していたそうです。

次は、7月10日(木)に北小学校の4年生全員が、川・ゆう水グループ、生物グループ、植物グループの3班に分かれて、塚田会長宅や源兵衛川での現地学習を予定しています。

それぞれの班の児童たちからは、本会あてに「湧水の出る場所」「川のゴミ、川の流れ、水質、川の水を利用した産業」「水質と生き物の関係」「川ごとの植物の違い」等々、すでに多くの質問が寄せられています。実際に湧水を見たことがないと言う児童も多く、足で調査する必要があるそうです。

環境学習への活用！ 『三島湧水マップ2002』発行

長年三島の地下水の研究をされてこられた高島勝先生にご指導をおおぎ、『三島湧水マップ2002』が平成15年3月に完成しました。会員の皆様に、先のお便りでお送りしましたが、ご感想はいかがでしょうか？

このマップの作成にあたって、昨年は、高島勝先生に三島の湧水と富士山のかかわりについての講義をお聞きし、白滝公園、菰池、源兵衛川周辺の湧水地と井戸を視察しました。

その後「三島湧水わくわく探険隊」として総勢79名が参加し、10月14日、19日、27日の3回にわたり湧水の実地調査をしました。

錦田地区の滝川神社や正眼寺等の湧水は健在で、夏梅木川はいたるところから湧水が流れ出ていました。楽寿園周辺、三島梅花藻の里周辺、清住緑地の3つのエリアでは、湧水の現存している所、ポンプアップしている所、湧水がなかった所、無くなってしまった湧水地・井戸・水神さん等を確認し、

地図にまとめました。また、湧水地の近所の人たちから、お話を聞いたり、水質検査もしてみました。

参加した人たちは、小学生、中学生、大学生、大人と世代は異なりますが、三島の水に対する思いは強く、これからもこの湧水を守っていこうと気持ちを新たに作る作業だったと思います。また、発行にあたり三島ロータリークラブをはじめとする団体・企業のご協賛をいただきました。

こうして出来あがった『三島湧水マップ2002』は、この4月、市内の小学校、中学校、高等学校などに教材として贈呈されました。

いくつかの学校からは追加寄贈の要請もあり、また、次の北小学校の現地学習では、早速役立ちそうです。

●「三島湧水マップ2002」購入をご希望の方は、240円切手(マップ+送料等)を同封の上、下記へお申し込みください。

〒411-0037
静岡県三島市泉町5-3
三島ゆうすい会



『水よ輝け音楽祭』が開催されます！

「水よ輝け」は、平成3年に三島市制50周年と三島青年会議所設立30周年を記念して作られました。三島市民の水への憩いが込められているということで、街中がせせらぎ事業のキャンペーンソングとして歌われています。

この歌を、合唱またはアカペラで、多くの方に歌っていただくという音楽祭が「水よ輝け音楽祭実行委員会」（三島ゆうすい会は所属団体）により12月7日（日）に開催されます。

6月27日（金）には、プレイベントとして歌の発表会とレコーディングが行われました。

音楽祭のゲストである草間路代さんのお琴と宮崎青畝さんの尺八の演奏に合わせて、遠藤いつ子さんが歌いました。

当日は、協賛団体の1つである特



定非営利活動法人・山梨水環境フォーラムの戸栗和広さんも2時間50分かけて会場へかけてこられました。 「日本古来のお琴や尺八の生演奏は初めて聞きましたが、大変すばらしく感動しました」と感想を述べました。

今年で11回目の 水と蛍と福祉まつり

「水よ輝け音楽祭」への参加グループを募集しています。詳しくは、下記の募集要項をご覧ください。

6月7日（土）、蛍祭り実行委員会主催「2003年度水と蛍と福祉まつり」が楽寿園と源兵衛川を会場として行われました。

本会は蛍祭り実行委員会に所属し、役員がこの催しのスタッフとして参加しました。

当日は、広小路町笑栄通りでリメンバー六反田の歩行者天国と、新設された三島商工会議所を会場とした一番町のホタルの夕べが同時に開催



△水よ輝け。美しい湧水は三島の宝物

され、どの会場も大賑わいでした。楽寿園のイベント広場では、各グループの音楽と演劇の発表が行われ、客席と一体となって楽しい雰囲気でした。

三島ホテルの会の会員により、かごからホテルが放たれると、照明を落とした暗闇の中でホテルが舞い、感動の歓声が上がりました。

源兵衛川に放した幼虫も成虫となって、ホタルまつり前から美しい光を放って飛び交っていました。



街中がせせらぎキャンペーン事業 『水よ輝け音楽祭』募集要項（予定）

◆開催日

平成15年12月7日（日）
9：45 開演～発表およびゲスト公演～18：00 表彰式

◆会場

三島市民文化会館大ホール（静岡県三島市一番町20-5）

◆エントリー内容（予定）

幼児の部、小学生の部、中学生の部、高校生の部、一般の部、アカペラの部

◆エントリー曲

①水よ輝け ②自薦の曲 の2曲とし10分以内の発表課題曲「水よ輝け」のCDならびに楽譜は、応募の連絡があり次第お送りします。

◆表彰

最優秀賞、優秀賞、奨励賞

◆審査員

音楽専門家、文化協会関係者、せせらぎ大使

◆ゲスト

草間路代氏（琴）、宮崎青畝氏（尺八）
遠藤いつ子氏（ソプラノ歌手）

◆参加申し込み受付

平成15年7月1日より先着16組まで

◆申し込み先

〒41-8644 静岡県三島市一番町2-29
三島商工会議所「水よ輝け音楽祭実行委員会」事務局
Tel 055-975-4441 Fax 055-972-2010
E-mail info@mishima-cci.or.jp

◆主催

水よ輝け音楽祭実行委員会
所属団体：三島ゆうすい会、ふるさとの唄を楽しむ会、三島商工会議所、（社）三島青年会諸所、三島市観光協会、特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島 三島市せせらぎ事業推進室（オブザーバー）

◆協賛

特定非営利活動法人富士山クラブ
特定非営利活動法人 山梨水環境フォーラム
食彩工房IZU

◆後援予定

三島市教育委員会、三島市街中がせせらぎ市民推進会議所属団体、せせらぎ協働体、朝日新聞社、産経新聞社、静岡新聞社・SBS静岡放送、伊豆日日新聞社、FMみしま・かんなみ、山梨新聞社、山梨日日新聞社

「小さな親切運動」で 源兵衛川の河川清掃

6月28日(土)午前9時より、「小さな親切運動静岡県本部」の方々と源兵衛川を愛する会、三島ゆうすい会が合同で、源兵衛川の河川清掃をしました。

総勢50名が三石神社から水の苑緑地まで3班に分かれ、燃えるゴミと燃えないゴミを拾いました。

相変わらず瀬戸物のかげらが多く、なかなか取りきれませんでした。清掃が終わる頃には源兵衛川はとてもきれいになりました。

清掃中も、源兵衛川にはカワトンボやモンシロチョウが飛び、水辺の自然が感じられました。川の中には、ホタルの幼虫の餌のカワニナが、近年にないほど大量に生息していましたので、来年のホタルが楽しみです。



△ゴミ袋片手に源兵衛川に入り、ゴミを拾う小さな親切運動の皆さん



△総勢50名で集めたたくさんのゴミ

そして、富士山からの湧水は今？ 三島市周辺の湧水調べを予定しています

昨年は、「三島湧水わくわく探険隊」の実施や、「三島湧水マップ2002」の発行を通して、市内の湧水の現状を見つめ直してきましたが、同じように富士山からの水の恵みを受ける湧水地は、三島市の上流・下流に広がる三島溶岩流上に数多く存在します。

さて、その湧水は今どうなっているのでしょうか？

言うまでもなく、三島湧水の保全には、富士山流域全体の湧水(地下水)に対する認識を深めることが大切です。

そこで、三島ゆうすい会では、今年、特定非営利活動法人 富士山クラブの助成を受け、三島市周辺



△御殿場市・二子水神湧水(不動池)

の主な湧泉の現状を知る調査活動をおこなうことにしました。

詳しい日程はただいま調整中ですが、8月に御殿場市、裾野市、長泉町などの湧泉の現地調査を予定しています。ただいま調査チームのメンバーを募集していますので、関心のある方はE-mail、FAX等で事務局へご連絡ください。

ミシマバイカモSOS 三島梅花藻の里・緊急作業

6月28日、小さな親切運動との合同清掃と時を同じくして、三島梅花藻の里で緊急作業がおこなわれました。

三島梅花藻の里では、ここ数年、ミシマバイカモの生育状況が悪く、『ゆうすいNEWS』でもこれまでに何度か状況を報告してきました。残念ながら、今年も育成地に雑藻が増え、ミシマバイカモの状況が悪化してきました。そのため、一刻も早く対策をと、毎月第2日曜日の定例日を待たずに作業をお



こなったものです。

当日は、ミシマバイカモにまわりついている雑藻を丁寧に手で流すとともに、水質悪化の一因となっている魚の引っ越しをおこないましたが、なんといっても魚たちの逃げ足は速く、なかなか時間のかかる作業でした。途中からは、源兵衛川清掃に参加した会員も合流し、午前中で魚の引っ越しも一段落しました。

今後は、竹炭や備長炭を使った水の浄化、水流の調整、水温の上昇を防ぐための覆いをするなど案があがっています。

今後とも、皆様のご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。

【三島梅花藻の里・定例作業予定】 ご参加お待ちしております！

▽いずれも佐野美術館南の三島梅花藻の里集合。雨天の場合は中止。

▽持ち物は、長靴またはサンダル、草取り・草刈り道具など。

7日13日(日)9:30-11:30

ミシマバイカモの手入れ、草取り、草刈り

※ 当日は近くの「雷井戸」で石積み作業があります

(特定非営利活動法人グラウンドワーク三島、遊水匠の会、本会参加)。

人手が足りません。ぜひ応援を！

8月10日(日)9:30-11:30

ミシマバイカモの手入れ、草取り、他

駒澤大の学生たちが、 三島の湧水調査

7月1日(火)から2泊3日の日程で、駒澤大学文学部地理学教室の学生25名と指導者の中村和郎教授が、湧水の調査・研究のために三島を訪れました。7月1日は5名の本会会員が案内役を務めました。午後1時から40分間、Via701ホールで三島の水について概略を説明した後、源兵衛川～白滝公園～菰池～桜川～赤橋～広瀬橋と歩いてまわり、広瀬橋からは5台の自動車に分乗して柿田川、清住緑地へ。そして、三島梅花藻の里に戻りました。

おのおの場所では、水温や水質の検査をおこないました。柿田川や清住緑地水源の湧水温度は15℃を割り、源兵衛川最上流部(芝橋下)では水温が20℃近くでした。終了は午後5時15分。長い時間、お疲れさまでした。

今後の予定

【定例活動(作業等)】

●源兵衛川清掃

原則として毎月第2日曜13:00～
7月13日(日)13:00
水の苑緑地・かわせみ橋集合
長靴、軍手またはビニール手袋持参
「源兵衛川を愛する会」とともに

●桜川清掃

原則として毎月第1土曜10:00～
8月9日(土)10:00
9月6日(土)10:00
白滝公園集合
長靴、軍手またはビニール手袋持参
「桜川を愛する会」とともに

●三島梅花藻の里保全活動

原則として毎月第2日曜10:00頃～
7月13日(日)9:30～11:30
8月10日(日)9:30～11:30
三島梅花藻の里集合
長靴、軍手またはビニール手袋、
草取り道具等

★いずれの定例活動も自由参加です。ふるってご参加ください!

★雨天時は源兵衛川・桜川清掃、三島梅花藻の里作業は原則としてお休み。

★ご希望の方に毎月の活動予定をE-mail、FAX、郵便等でお知らせします。事務局へお申し込みください。

【その他の行事・お知らせなど】

ホームページの製作・更新、ニュースレター編集に協力してくださる方募集!事務局へご連絡を。

【他団体から】

・遊水匠の会より

三島駅南口から徒歩1分「愛染の滝」の水車をリニューアルしました!直径90cmの小さな水車です。あなたも遊水匠の会で一緒に水車を作りませんか?定例活動は原則として毎月第1、第3日曜10時から塚田工房にて(住所は三島ゆうすい会事務局と同じ)。

● 会費ご入金

平成15年分会費の納入にご協力ありがとうございました。お納めくださった方のお名前は別紙の通りです。

会費を納入済みでお名前の記載がなかった方は事務局までご連絡ください。

(年会費金額)

・正会費 3,000円

・賛助会費1口 10,000円

(お振込み先)

・郵便振替 0840-4-118192

加入者名:三島ゆうすい会

・静岡銀行三島支店

普通預金 No.0346532

・スルガ銀行三島セントラル支店

普通預金 No.572969

・三島信用金庫西支店

普通預金 No.1042399

口座名:三島ゆうすい会

会長 塚田冷子

●寄付・募金・資機材支援

(いずれも順不同・敬称略)

・「3776富士山水車」緊急募金
協力者ご芳名

緒明 賓	塚田 冷子
(株)オレンジ村	岩田 重理
大村 皖伸	大村 洋子
小野 徹	佐伯 忠夫
曾根 美男	曾根 きみ子
小松 幸子	小浜 修一郎
小浜 妙子	林 裕子
木村 みどり	青木 利治
石川 めい子	高橋 佳代子
(株)トミック	水口 衛

募金総額 260,000円

その他、3776富士山水車製作・設置にあたって、多くの皆様から有形・無形のご支援をいただきました。改めて感謝申し上げます。

・『三島湧水マップ2002』ご協賛

三島ロータリークラブ

特種製紙株式会社

有限会社尾崎商店

緒明合資会社

小野建設株式会社

・三島梅花藻の里への資機材提供

三井住友建設(株)静岡支店

(2インチ水中ポンプ4台)

広川建設(建材運搬用ダンプ提供、他)

不二聖心女学院(四つ目垣竹材料)

・河川清掃用品

マックスバリュー東海

(黄色いレシートキャンペーン)

●助成

特定非営利活動法人 富士山クラブ

H15富士山環境保全支援プラン助成20万円

「富士山東南麓域の湧水保全マップづくり」事業

☆ご支援、ありがとうございました!